

.....

事業報告書

ANNUAL REPORT

.....

令和 2 年度 '20. 4～'21. 3

.....

一般社団法人 中部産業連盟

事 業 報 告

(2020年4月1日～2021年3月31日)

はじめに

令和2年度（2020年度）企業を取り巻く経営環境は、新型コロナに象徴されるように急激に劇的に変化し、テレワークの導入など、10年後の未来がたった1年で押し寄せたと言われるほど、否応なくIOTを始めとしたデジタル化への取り組みを余儀なくされた。世界経済は新型コロナの終息が見通せない中、第4四半期から緊迫する米中対立、半導体の調達不安など、グローバルサプライチェーンについては、経済安全保障などの視点を持って、二重三重の対策を講じておく必要性が高まってきた。

中部産業連盟は、会員企業715社を中心に産業界のご支援、ご協力により、産業界の発展に貢献することを目的として、「大変革期を生き抜く」その舵取りと人づくりのためにコンサルティング事業ならびに各種人材育成事業を積極的に推進。

令和2年度は、新たな活路を見出す事業開発をすすめ、顧客創造による基幹事業の充実を目指した。また引き続き体质強化と人員の増強による組織の安定性と成長性を高め、経営基盤を強固にすることで産業界に対する質の高い支援体制の確立を図った。

コンサルティング事業（497件、審査認定事業500件）は、国内人事・総合系では経営環境が予測しづらい不安定な時に伴い、企業の経営計画策定、人事制度改革、業務効率化などに関するコンサルティングを実施。特に今年度はコロナ後を想定した経営ビジョンづくりやコロナ禍に適応するためのテレワーク推進、BCP（事業継続計画）の策定支援に対する案件が増加。生産・ISO系では製造業に対し、品質向上、生産性向上、原価低減、リードタイム及び在庫削減を目的とした生産システム改善、生産現場改善、IT、IOT活用による自働化、効率化、SDGs導入支援などのコンサルティングや金融機関・投資ファンドと連携した事業再生支援、

I S Oなどの認証支援、Pマーク認定審査事業、5S・VM（ビジュアルマネジメント＝見える経営）活動による経営革新、生産革新などを実施した。コンサルティングのスタイルも多様化し、現地現物現実のリアルとリモートを組み合わせたハイブリッドでサービスを提供した。

また、セミナー事業（企業内）は、個別企業のニーズに対応した経営層から管理・監督者、若手・新入社員まで、階層別、機能・分野別研修などを323件実施。

一方、セミナー事業（公開）は、モノづくり企業を中心にT P Sの思想の理解と実践力を養う階層別研修、第11期木曽駒塾、モノづくり女子応援プログラム、中小企業の人材確保支援事業（シニア人材）、中小企業診断士養成課程講座、I S O・V D A関連研修、階層別研修、生産・営業・ビジネススキル研修、T P S研究会、人材育成フォーラムなど296コースを積極的に実施。コンサルティング同様、研修についてもオンラインで知識を習得するとともに理解を深め、リアルで見識と胆識を磨くハイブリッド研修を行った。

また、米国ノートルダム大学短期留学コース、海外洋上研修「創造の船」、「ものづくり応援フォーラム」は新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

この他、国際協力事業は、受入事業、海外派遣事業は中止となつたため、産油国技術者研修事業、インド自動車工業会など国内での事業が中心となつた。

環境パートナーシップC L U B（E P O C）など受託事務局事業（6件）を実施。また、会員サービス事業として会員懇話会をビデオ・オン・デマンドにて年8回開催、経営・法務相談室、機関誌「月刊プログレス」の発行などを通じて新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的で関心の高いテーマについて情報発信・交流活動などに取り組んだ。尚、会員相互の交流の場である会員交流会は中止した。

令和2年度 事業活動実績ならびに業務報告

目 次

I. 分野別事業活動

1. コンサルティング事業	1
2. セミナー事業（企業内）	8
3. セミナー事業（公開）	12
4. 国際協力事業	22
5. 受託事務局事業	23

II. 業務報告

1. 会 勢	27
2. 会 議	27
3. 庶 務	29
4. 協力活動	29
5. 役・職員の対外的協力活動	30
6. 会員支援	31

I. 分野別事業活動

中産連では、次の5事業を実施、各事業については事業部別に報告。

1. コンサルティング事業
2. セミナー事業（企業内）
3. セミナー事業（公開）
4. 国際協力事業
5. 受託事務局事業

1. コンサルティング事業（497件、審査事業500件）

(1) コンサルティング事業部

1) 国内人事・総合

経営環境が予測しづらい不安定な時代であり、企業の経営計画策定、人事制度改革、業務効率化などに関するコンサルティングを幅広く実施。特に今年度はコロナ後を想定した経営ビジョンづくりやコロナ禍に適応するためのテレワーク推進に関する案件が増加。

①経営計画策定

5年程度先を想定した経営ビジョンや中期経営計画を策定する支援を実施。独自開発の「VICTOR手法」を活用した支援プログラムである。選抜した若手管理職を対象に育成をしながらアウトプットを出す形式が主体。

- ・中長期ビジョンの策定とロードマップづくり
- ・全社レベルの中長期経営計画の策定
- ・新事業開拓
- ・社員の行動規範策定
- ・販売戦略立案

また、策定した中期経営計画の実践をフォローするためのプロジェクト推進やシステム導入の支援サービスも増加。

- ・予算管理システムの導入
- ・新規事業プロジェクトの推進

②人事制度改革

人材育成や人事評価、目標管理の導入などのコンサルティングを実施。社員の定着や新規雇用の安定化を目指し、働き方改革を志向するものが多数。

- ・人事制度全般
- ・人事評価制度
- ・教育体系の構築と実践サポート
- ・目標管理の導入と実践サポート

- ・シニア社員の活躍推進
- ・組織活性度調査

③管理・間接部門の業務効率化

間接業務の効率化に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴うテレワーク環境の整備が追い付いていない中小企業が多数。来るD X時代に向け、I T環境の整備も含めた業務改善を支援・提案。

- ・経営管理および業務の支援ソフト選定支援
- ・テレワーク推進に向けた支援（書類の電子化、電子データの整理と共有化等）
- ・リモート（Z o o m等の活用）によるコンサルティングサービス及び研修の実施

④B C P（事業継続計画）の策定支援

三重県「令和2年度農業版新型コロナウイルス感染症対応B C P策定モデル創出業務委託」において、3事業所をモデルとしたB C P策定支援、及び県内多数の事業所における広報活動を実施。

- ・現地でのリスク確認、対策案検討、感染症と地震に対するB C P策定、教育訓練
- ・農業法人会での研修、三重県H Pの広報ビデオ製作及び公開

厚生労働省「介護サービス類型に応じた業務継続計画（B C P）作成支援業務一式」を提案し、受託。（令和3年3月15日～令和4年3月31日）

⑤新事業および新製品のマーケティング計画立案と実行支援コンサルティングの実施

2) 生産・I S O

製造業に対し、生産性向上、原価低減、品質改善、在庫削減及びリードタイム短縮、生産管理等のI Tシステム構築、人材育成等に関するコンサルティングを実施。

①生産現場改善支援

中産連が開発した「目で見る基準書による現場改善」の手法をベースにしたものづくり改善活動を支援。

- ・改善推進計画と管理
- ・標準書類の整備
- ・標準作業の作成
- ・少人化の推進
- ・設備保全の仕組みの確立
- ・5Sの推進
- ・目で見る管理の推進
- ・品質のつくり込み
- ・流れの設計と管理
- ・工数低減活動の推進

②生産診断、生産改善・改革活動の支援

- ・生産診断、工場簡易診断
- ・収益性向上のための工場現場改善
- ・コスト競争力改善のための生産革新

- ・設備導入に伴うレイアウト変更支援
- ・I C T、I o Tの活用による自動化、効率化
- ・生産管理システムの構築
- ・原価管理システムの構築
- ・T P M活動の推進
- ・Q Cサークル活動推進支援
- ・5 S活動の推進
- ・労働安全衛生の指導と管理システムの構築
- ・業種特性に合わせたB C Pの構築支援

③金融機関、支援機関との連携によるコンサルティング

金融機関、支援機関と連携し、多業種の製造業に対して経営診断および生産診断を行い、企業のニーズにもとづいたコンサルティングを実施。

- ・生産簡易診断→診断報告会→コンサルティングの実施

テーマは、経営計画の策定、収益改善に関わる売上向上とコストダウン推進（生産性向上、不良・歩留改善、省エネ化等の経費削減、業務効率化による省人化）、キャッシュフローの改善（在庫削減とリードタイム短縮）、人材育成。

④国際・国内マネジメントシステム規格の構築、認証取得支援

I S O 9001、I S O 14001、I A T F 16949、V D A 6.3、I S O 27001、I S O 22000、I S O 45001などの認証取得支援やレベルアップ、マネジメントシステムと経営管理システムとの統合をめざしたコンサルティングを実施。

⑤V D A関連

- ・F M E Aベーシック研修（2日間）
- ・「市場故障分析－ユーザートレーニング」の日本語化
- ・「市場故障分析－監査員トレーニング」の日本語化
- ・改訂された「生産プロセス及び製品承認（P P A）トレーニング」の日本語化と研修
- ・改訂された「V D A 6.5 製品監査トレーニング」の日本語化と研修
- ・アメリカ自動車工業会の「G M M O G研修」の日本語化
- ・「自動車業界におけるE O S－過電圧・過電流ストレス」研修の日本語化
- ・改訂された「V D A 6.3プロセス監査員資格更新ワークショップ」の日本語化と研修
- ・改定された「コアツール研修」の日本語化と研修
- ・I A T F 16949審査員資格認定研修の再開のための準備（講師資格の復活等）
- ・下記のV D A規格の日本語翻訳支援

V D A「O T Aアップデートを使用したリコールマネジメント」初版

V D A 6.7「プロセス監査－生産手段－」改訂第3版

V D A「生産プロセス及び製品承認（P P A）」改訂第6版

V D A「特殊特性（S C）をカバーするプロセス記述書」改訂第2版

V D A 6.5「製品監査」改訂第3版

6) Pマーク審査事業

プライバシーマーク審査指定機関（認定機関：JIPDEC）として、愛知県・岐阜県・三重県・石川県・富山県を中心に、約500社に対してプライバシーマーク付与適格性認定審査（新規登録、更新、合併等）や説明会（新規／更新）等を実施。

コロナ禍の影響もある中、リモート審査やWeb会議を導入してほぼ計画通りに審査業務、説明会を実施。認定機関と協議を行い、従来の5県に加えて静岡県・長野県の事業者からの申請受付、審査が可能となり、審査事業の範囲が拡大。

(2) マネジメント事業部

1) マネジメント開発部

企業の業績向上に結びつくTPSの理念・手法に基づいたコンサルティングを実施。

トップマネジメント層への働きかけや、現場作業の前工程や他部門への働きかけを行い全社的な改善を支援。4月から6月は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で県をまたぐ移動ができず実施ができなかったが、その後はオンラインで実施。

- ・現場力改善
- ・管理間接部門における業務「質」改善と活性化
- ・自主研方式による現場改善指導
- ・全社的生産革新活動支援
- ・収益力向上の為の現場改善指導
- ・生産効率の最大化を狙った工場のレイアウトとともに流し方指導
- ・生産技術におけるDX戦略指導

2) マネジメント研修部

ものづくり企業の価値創造のために、生産現場改善をはじめ、生産技術／製造技術力向上、新商品開発力獲得、職場風土づくりなどに資するコンサルティングを実施。

- ・中期経営計画
- ・全社生産革新活動
- ・現場改善力向上活動
- ・新規事業開発活動
- ・経営ビジョンから中期計画の策定とその展開活動による人材育成
- ・ビジョン共有による活性化活動
- ・業務改革活動
- ・人事制度再構築

3) ISO研修部

隨時改訂・更新されるISO、IATF、JFS規格の情報を即時に入手し常に最新版の情報にて対応。シンプルで各企業の実情に沿ったシステムの構築を支援。

- ・ISO9001
- ・ISO45001
- ・ISO27001

- ・ I A T F 16949
- ・ I S O 22000
- ・ V D A
- ・ J F S - A / B (日本版食品安全)

(3) 東京事業部

1) 「経営」「人材」「職場」の3つの視点からのコンサルティング

- ・ V M (Visual Management=見える経営)による改革 (経営革新、収益性改善、経営戦略プラッシュアップ、目標管理制度改革等)
- ・ V M - F M S (Visual Management-Flexible Manufacturing System=見えるフレキシブル生産システム)確立による生産革新
- ・ 5S活動の推進
- ・ 在庫削減とリードタイム短縮の推進
- ・ 管理、間接部門のO V M S (Office Visual Management System=5S・ビジュアルファイリング・V M)の推進
- ・ 管理会計制度の構築
- ・ V Mによる工場まるごとコストダウンの推進
- ・ 人事制度の構築支援と組織の活性化
- ・ 賃金制度、役割主義人事制度の導入、コンピテンシー評価制度の導入
- ・ ケースメソッド作成支援
- ・ 組織風土改革
- ・ 自律度診断及び自律型社員を育てる研修体系作成支援
- ・ 自律型職場づくりワークショップによる職場力開発支援
- ・ 中小企業の事業再生
- ・ 食品衛生管理
- ・ マーケティング戦略の策定、展開
- ・ I S O (9001、14001、27001、22000等)認証取得、改訂対応、統合支援
- ・ J F S規格の認定支援

2) 業務協力によるコンサルティング

- ①金融機関(政府系、民間)の総合研究所及びシンクタンクと業務協力し、民間企業に対するコンサルティングを受託し、共同でコンサルティングを実施。
- ②公的機関から依頼を受け、地域の中小企業に対するコンサルティング活動、研修事業を実施し、地域の中小企業の人材育成と企業の発展に協力。

[研究開発事業活動]

1) 2020年度 (公社)全日本能率連盟 顕彰者

顕彰牌 佐藤 直樹

表彰牌 小久保 宏樹、西田 和義

②人事関連の実務研修

評価者研修や目標管理の導入研修などの定番研修のほか、人材確保・育成ニーズの高まりを受け、教育計画策定やOJT指導、コーチングをテーマにした研修が増加。

- ・人事評価研修
- ・面談、コーチング研修
- ・教育計画策定研修
- ・目標管理指導者研修（上司）
- ・目標管理研修（本人）
- ・作業指導、OJTリーダー研修
- ・社内講師養成研修、新入社員育成担当研修

③各種ビジネススキル

中長期経営計画策定、中期ビジョンづくり、マーケティング、新事業開拓、および業務効率化などに関する実務研修を多数、企業内で実施。

新たな流れとしてテレワークやペーパーレスに適応できない状況を回避するため、IT活用のリテラシー研修も増加。

2) 生産・ISO

①生産

ものづくりの基礎となる5S・目で見る管理研修、生産性向上研修などを企業内や各地支援センターなどで実施。また、生産現場の次世代リーダーを育成する目的で、生産の基礎から職場運営に重要な仕事の教え方やコミュニケーションの取り方までをアクションラーニングで学ぶ1年間の研修を実施。

- ・生産系の管理監督者研修
- ・TWI仕事の教え方
- ・労働安全衛生の基本知識、KYTの実践
- ・問題解決の進め方
- ・QC等の品質管理基礎研修
- ・小集団活動の進め方
- ・自工程完結、人為ミス未然防止
- ・生産現場改善のためのIE手法
- ・ものと情報の流れ図の作成と改善
- ・標準作業による作業改善
- ・生産シミュレーション（工作物による演習、提携先のソフト活用）
- ・プロジェクトマネジメント
- ・設計管理技法（FMEA、FTA、QFDなど）

②ISO

ISO9001、IATF16949、VDA6.3、ISO14001、ISO45001などの規格の解説や内部監査員養成研修を多数実施。

(2) マネジメント事業部

1) マネジメント開発部

管理監督能力の向上、製造業におけるQCD向上のための基礎研修、及びTPSコンサルティング導入教育・補完教育を目的として実施。オンラインやオンデマンドによる企業内研修も提供。ハイブリッド型（eラーニングでの事前学習と企業内での集合研修の組み合わせによる）研修も実施。最近の傾向では、受講者が実際に問題解決のテーマを扱う実践型の複数回（3～10回）研修が増加。

第84期（秋期）トヨタ生産方式研究会「改善の進め方」実務講習会を実施。

①階層別

- ・実践フォアマン研修（企業内版）
- ・問題課題解決型 係長研修
- ・問題解決型 主任研修
- ・管理者のための問題解決力向上
- ・部長向け、課長向けマネジメント研修
- ・昇格者キャリア研修
- ・課長研修、チーフ研修
- ・若手リーダー育成総合研修

②テーマ別

- ・標準作業と改善研修（企業内版）
- ・ジャスト・イン・タイム実践研修
- ・海外拠点リーダー育成のグローバル研修
- ・ものづくりの仕事の仕組みと生産性向上
- ・成果を上げる業務改善
- ・事故を無くす安全衛生活動
- ・企業価値を上げるための財務管理
- ・係長のための面談スキル向上
- ・メンタルヘルスマネジメント
- ・戦略営業の進め方
- ・論理思考と伝える技術
- ・プレVEセミナー（オンデマンド研修）

2) マネジメント研修部

経営者から新入社員まで様々な階層を対象とした階層別教育を実施。

①階層別

- ・経営幹部候補生育成研修
- ・新任管理者研修
- ・職長教育研修
- ・中堅リーダー研修

- ・3年目社員研修
- ・新入社員研修
- ・新入社員フォローアップ研修

企業の様々な課題や要望に合わせたテーマ別研修を実施。

②テーマ別

- ・コミュニケーション
- ・リーダーシップ
- ・アンガーマネジメント
- ・V E 研修（基礎、実践）
- ・I E 基礎
- ・面談スキル講習
- ・商品企画開発
- ・営業マナー
- ・品質管理基礎
- ・プロジェクトマネジメント
- ・財務諸表の読み方
- ・設計マネジメントの実務と要点
- ・なぜなぜ&FTA&FMEA
- ・CAE 解析
- ・営業スキルアップ
- ・折衝力交渉力
- ・与信債権管理
- ・海外赴任者
- ・1on1ミーティング基礎
- ・ファシリテーション
- ・ほめ方叱り方
- ・面談スキル講習
- ・ビジネスマナー
- ・採用面接のポイント
- ・TWI

3) ISO研修部

各社のニーズに応じてカリキュラムを作成し実施。

各種規格の解説研修、内部監査員養成研修の基本研修を実施状況や要望に沿い実施。また、Web研修にも対応。

- ・ISO9001
- ・ISO14001
- ・ISO45001

- ・VDA
- ・IATF16949
- ・JFS規格・HACCP
- ・JFS-A/B（日本版食品安全）監査（新規／定期）
- ・Pマーク審査協力
- ・SDGs
- ・ビジネススキル

(3) 東京事業部

- ・CAP（中産連アセスメントプログラム）による経営者・管理者・監督者・リーダーの階層別企業内教育研修
- ・マネジメント力開発、浸透プログラム
- ・CAL（中産連アクションラーニング研修）
- ・人事考課者訓練
- ・経営幹部育成研修（戦略構築6カ月コース）
- ・自律的な職場づくり人づくりのための研修
(新入社員研修、OJTトレーナー研修、メンター研修、若手・中堅社員研修、職場リーダー育成研修、自律を高める部下マネジメント研修、管理職研修)
- ・若手社員向け人間関係構築支援研修
- ・5S、ファイリング
- ・VM（見える経営、目で見る管理、見える目標管理、収益VM、戦略VM、組織横断VM等）
- ・在庫削減
- ・品質管理
- ・食品衛生管理
- ・ISO（内部監査員養成、システムのレベルアップ）

3. セミナー事業（公開）(296件)

(1) コンサルティング事業部

1) 第12期 経営後継者育成塾（参加者6名）

同族企業後継者で既に実務に就いている若手経営者・幹部を対象に、経営のあり方や事業戦略、事業継承などに関する座学・企業訪問を実施。緊急事態宣言のために、期間中にスケジュール変更があったものの、3月に成果報告会を実施。

2) 第11期 木曽駒塾（参加者24名）

中部産業界から優れたりーダーを輩出したいという経営者の方々の想いにより、未来の中部産業界を担う高い志を持ったリーダーを育成することを目的に、中部大手企業の参加で実施。成果を冊子にまとめた。

【日程・講師】

第1会合 令和2年8月26日(水) 名古屋東急ホテル

発起人講演 中部電力㈱ 顧問 川口 文夫氏
第1講 トヨタ自動車㈱ 元副社長 佐々木 真一氏
第2講 東海東京フィナンシャル・ホールディングス㈱
代表取締役社長 最高経営責任者 石田 建昭氏

第2会合 令和2年10月22日(木)～23日(金) 木曽駒高原ホテル
第3講 ブラザーワーク工業㈱ 名誉相談役 安井 義博氏
第4講 J.フロントリテイリング㈱ 特別顧問 岡田 邦彦氏
第5講 大同特殊鋼㈱ 代表取締役会長 島尾 正氏
第3会合 令和2年12月4日(水) ウインクあいち
第6講 株メニコン 代表執行役社長 田中 英成氏
第4会合 令和3年1月22日(水) 中産連ビル
第7講 東海旅客鉄道㈱ 相談役 須田 寛氏
第8講 中部電力㈱ 代表取締役会長 勝野 哲氏

【コーディネーター】

明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 野田 稔 教授

3) 第5期 経営を担う次世代リーダー塾 (7社8名)

㈱デンソー元専務取締役、アスモ㈱元取締役社長花井嶺郎氏を講師に迎え、氏のこれまで培ってきた実務及びマネジメント経験をもとに、参加者の直面する課題解決へのヒントを探り、自社成長に繋げていくことを目的として実施。

中堅企業の次世代の経営幹部候補者を対象に、令和2年9月より全6回を中産連研修室で実施。

4) 第12期 管理能力向上プログラム (8社12名)

年間を通じて、「人」あるいは「組織」を対象として自部門さらには他部門を巻き込んだ部門間連携により問題や課題を解決していく「管理」を学び、実践。中間・上級管理者が参加し、上期は自部門の組織運営の問題について解決を実践。下期は部門間の課題に取り組んだ。

【講師】委嘱コンサルタント 太田 昭男氏

5) 人材サービス

①中部経済産業局受託事業

令和2年度「中部経済産業局における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業」(経験値活用型サポート人材確保事業)

ものづくり産業が多く集積する中部経済産業局の所管する地域において、中核的人材の確保を通じて中小企業等を支援。中小企業等が、今後も地域を支え、成長・発展するには付加価値の拡大や労働生産性の向上が不可欠。また、多様な分野での実務経験を活かして、個々の企業が抱える課題の解決ができる人材を発掘し、マッチングの機会を幅広く創出することで支援。

- ・意識啓発セミナー（スタートアップユーチューブ配信セミナー）(参加者：65名)
- ・ITものづくりブリッジ人材育成事業（オンラインLive配信（Teams））
- ITものづくりブリッジ人材育成セミナー（北陸・東海）
- ITものづくりブリッジ人材（ワークショップ形式）セミナー

- ・支援機関向け説明会の開催
- ・経験値活用型サポート人材マッチング交流会
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で「一時的に雇用の維持が難しくなっている企業」と「人材不足に悩む企業」の仲介を実施。

②令和2年度中小企業・小規模事業者人材対策事業補助金（サプライヤー応援隊事業）

日本の雇用・経済を支える自動車産業の底上げを図ることを目的に実施。

事業は、サプライヤー応援隊候補の人材を育成するステージと、実際に中小企業に派遣指導するステージの2段構え。

- ・指導者育成事業
 - サプライヤー応援隊指導者育成研修
 - エンプロイアビリティ研修

③現場派遣事業

技術的な課題等を解決したい中小自動車部品サプライヤーと知識経験が豊富な人材（サプライヤー応援隊人材）とのマッチングサービスを実施。

- ・設計担当者に、ソフト、クラウド等研修などの社員教育支援
- ・液体シリコンに対する作業工程の軽減支援

④人材紹介セミナー

経験値活用型人材の持つ企業での支援活動をした実例をもとに、経験値を活かした知識導入から実践までの紹介を実施。

- ・営業活動の見える化の実施方法
- ・製品不良、顧客クレームを削減させる取組方法

(2) マネジメント事業部

1) マネジメント開発部

モノづくり企業を中心に、TPSの思想の理解と実践力を養う階層別の研修を実施。また、ダイバーシティを推進すべく、女性向けの応援研修や交流会を実施。

コロナ禍において、新たにハイブリッド型（eラーニングと公開研修の組み合わせによる）研修を8講座開発し、3講座を実施。

①マネージャー層

- ・「トヨタ方式に学ぶ！」ものづくり管理者養成講座
- ・生産技術マン養成講座
- ・技能伝承で見つけるこれからの稼ぎ頭

②監督者層

- ・実践！「TPSに基づくフォアマン研修」
- ・ジャスト・イン・タイム実践研修
- ・「標準作業と改善」実践シミュレーション

③モノづくり女子応援プログラム

- ・からくり技術の基本

- ・女性社員のための生産性向上実践研修
 - ・モノづくり企業の女性リーダー交流会
- ④メンタルヘルスセミナー
- ・心の健康に役立つストレスコントロール
- ⑤(ハイブリッド型) ゼロからシリーズ モノづくり女子応援プログラム
- ・ゼロからわかる 業務に活かせる原価の基礎知識
 - ・ゼロからわかる Q Cを活用した問題解決
 - ・ゼロからわかる からくり機構の基礎知識
- ⑥第84期 トヨタ生産方式研究会 「改善の進め方」実務講習会
 開催場所：ホテルプラザ勝川 参加者 103名
 特別講演「トヨタ生産方式の本質と進化」
 講演者 トヨタ自動車㈱ TPS本部・生産本部 本部長 朝倉 正司氏
- | 内 容 と 講 師 | 期 間 |
|---|-----------------------------|
| PART I 「改善の進め方」講座
講師：トヨタ自動車㈱ TPS本部
副本部長 尾上 恭吾氏 ほか6名 | 令和2年
10月14日～15日
(2日間) |
- 2) マネジメント研修部
- ①中小企業診断士登録養成課程
- 中小企業に経営診断及び経営のアドバイスを実施する中小企業診断士を養成するために、平成19年（2007年）より中小企業診断士登録養成課程を開講。
- 第13期は2020年3月より、定員を24名から32名に増やし1年間のカリキュラムを実施。
 講座開講以来、通算200名超の修了生を輩出。
- ②公開研修（152回、参加者1,721名）
- [階層別]
- 取締役研修、部長研修、課長研修、係長研修、主任研修、新任班長研修
- [階層別（製造部門）]
- 製造幹部研修、製造管理者研修、製造監督者研修、製造現場中堅社員研修、新任班長研修、TWI監督者訓練、現場リーダー実践研修
- [新入社員]
- 新入社員基礎実務研修（共通・部門編）、新入社員フォローアップ研修、新入社員オンライン研修
- [工学基礎]
- 製図技能教室、機械設計製図教室、図面の見方・読み方研修、電気回路図面幾何公差設計、板金樹脂切削、金属疲労の基礎、材料構造力学、樹脂材料、金属材料、ゴム材料、樹脂成型、鉄鋼材料

H A C C P 関連では食品安全研修が J F S M (食品安全マネジメント協会) から認定を受け公式コースとして実施。

規格の解説研修や V D A - Q M C が実施を認めたセミナーは W e b 参加にも対応。

① I S O 9001関連

- ・規格解説
- ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松、静岡】
- ・I A T F 16949規格の解説／内部監査員コース
- ・V D A - Q M C 各種公式コース
(6.3監査員 新規・更新／コアツール／F M E A基礎／6.5／2／M L A／19.1／19.2／P S C R
新規・アップグレード／I A T F 16949 1st 2nd 更新)
- ・V D A 6.3規格概説セミナー

② I S O 14001関連

- ・規格解説
- ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松、静岡】

③ I S O 45001 (労働安全衛生マネジメントシステム)

- ・規格解説／内部監査員研修

④ I S O 27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)

- ・規格解説／内部監査員研修

⑤ J F S - A / B ・ I S O 22000 (食品安全マネジメントシステム)

- ・規格の解説／内部監査員研修／食品安全

⑥ビジネススキル

- ・段取り上手の仕事術
- ・ロジカルシンキング
- ・リーダーシップ研修
- ・ブレインギングマネージャーの仕事術
- ・伝える力養成トレーニング

⑦営業

- ・戦略営業研修
- ・営業組織力向上研修

⑧書籍販売事業

V D A 規格の邦訳版に関し独占販売権を有している。

- ・V D A 1
- ・V D A 2
- ・V D A 3. 1
- ・V D A 3. 2
- ・V D A 3. 3
- ・A I A G & V D A F M E A

- ・ V D A 4 (1-4)
- ・ V D A 4 セクション1
- ・ V D A 4 セクション2
- ・ V D A 4 セクション3
- ・ V D A 4 セクション4
- ・ V D A 5
- ・ V D A 5. 1
- ・ V D A 5. 2
- ・ V D A 6
- ・ V D A 6 (英)
- ・ V D A 6. 1
- ・ V D A 6. 1 (英)
- ・ V D A 6. 2
- ・ V D A 6. 3 : 2016
- ・ V D A 6. 3 : 2016 (英)
- ・ V D A 6. 4
- ・ V D A 6. 5
- ・ V D A 6. 7
- ・ V D A 7
- ・ V D A 9
- ・ V D A 14
- ・ V D A 16
- ・ V D A 19. 1
- ・ V D A 19. 2
- ・ 製品の完全性
- ・ O T A
- ・ 学んだ教訓
- ・ 8D
- ・ A - S P I C E
- ・ A - S P I C E (英)
- ・ 市場故障分析
- ・ 民生用電子機器部品使用時のリスク分析のガイドライン
- ・ 新規部品の成熟度保証
- ・ 頑健な生産プロセス
- ・ V D A S C
- ・ V D A 構成部品要求仕様書の標準構造
- ・ 顧客苦情取扱のための標準化プロセス

- ・顧客固有要求事項
- ・E O S
- ・A C S M S

公　　開　　研　　修	延参加人数(名)
I S O 9001	209
I A T F 16949 (含 研究会)	81
V D A関連コース (審査員、監査員、6.3、6.5、2)	613
I S O 9001～V D A (計)	903
I S O 14001	226
I S O 45001	20
I S O 27001	17
J F M S ・ I S O 22000 (H A C C P)	7
I S O 14001～22000 (計)	270
ビジネススキル	248
営業	13
総　合　　計	1,434

(3) 東京事業部

1) 公開研修

W e b もしくは e ラーニング形式で多数実施。

①生産・在庫・5S 関連

- ・事務所の5S、ファイリング推進
- ・V M – F M S (生産管理改善) 手法紹介
- ・全社全部門 V M (Visual Management) 手法紹介
- ・作業標準整備、管理、活用の実践手法
- ・コロナ禍における工場レイアウト&作業／最適化の着眼点
- ・効果的な経営計画立案、実行紹介
- ・在庫削減で工場体質改善
- ・工場セルフ診断ポイント紹介
- ・見える目標、K P I 管理の進め方
- ・原点回帰！ 生産現場の「目で見る管理」紹介
- ・魅力ある組織をつくる5S
- ・「新しい働き方」に対応するマネジメント
- ・V Mによる全部門生産性向上
- ・設計・開発部門の“見える化”改革&効率化

- ・本格的な業務効率化紹介
- ・電子データファーリングシステム（e F S）確立
- ・I T、I o T、A I を活用した生産現場のVM（目で見る管理）
- ・生産管理システムリプレイスのポイント紹介
- ・実践！すぐに使える品質管理手法～重要ポイント概説
- ・コアツール入門
- ・金融機関向け／製造業における効果的な目利きのポイント
- ・キャッシュフロー改善の目利きのポイント
- ・マーケティング戦略の目利きのポイント
- ・管理会計を活用した全社収益向上
- ・工場の原価と利益の構造を理解する研修
- ・異物混入をしない、させないマネジメント
- ・5Sの進め方講座（2020年度）
- ・ものづくり原価講座（2020年度）

② ISO関連

- ・ISO9001内部品質監査員養成コース
- ・食品製造業向けJ F S - A / B規格の構築&運用
- ・IATF16949入門
- ・HACCPシステムの構築&運用
- ・HACCPシステムの運用診断のポイント

③人材マネジメント関連

- ・こんな時代だからこそ「マネジメント行動を本当に変える!!」
- ・役割主義人事制度構築の着眼点
- ・若手社員の正しい育て方
- ・新・自律型社員を育てる3つのステップ
- ・人事評価制度運用を人材育成に活かすポイント
- ・自立的で協調的に動ける！新入社員をつくる教育研修とは
- ・人事評価、人事考課を人材育成に！真のマネジメントへ！
- ・新入社員研修のあるべき姿とコロナ禍の選択肢
- ・すぐに実践できる「新入社員研修」
- ・体験型オンライン研修のすすめ
- ・「オンライン集合研修」の進め方

2) 工場見学会

VMに対する理解を深め、VMを普及していくために、VM先進企業の工場・オフィス見学会を開催。

- ・扶桑工業株
- ・株丸協

3) 研究開発事業

東京事業部所属コンサルタント（経営革新、人材）、営業企画担当者が、年度のテーマを決めて、コンサルティング手法の研究、将来的に発展する商品の開発、技術的な優位のある商品の開発等を行い、成果を報告。

4) VM賞授与

VM賞認定制度に基づく審査基準に沿って、VM活動を実践して成果を上げた企業を審査し、VM賞を授与しているが、本年度は該当なし。

4. 国際協力事業（4件）

コンサルティング事業部 国際部

グローバル事業には、海外からの研修員を受け入れて教育研修を行う「受入事業」と専門家を海外に派遣する「海外派遣事業」の2種類。受入事業は研修を中心に、海外派遣は現地（工場や地域）指導などのコンサルティングおよび研修の複合形態である。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大をうけて、受入事業および海外派遣事業は中止となったため、国内での業務が中心となった。

1) 国内での活動（オンライン研修）

①泰日工業大学（TNI）教員研修

期 間：令和3年1月9日～10日（1.5日間）

実施機関：(一社)日タイ経済協力協会（JTECS）

②「青年研修 アフガニスタン／地域における中小企業振興」研修コース

期 間：令和3年2月7日～11日（5日間）

実施機関：(独)国際協力機構（JICA）

③令和2年度産油国技術者研修等事業 特別研修事業

「日本式マネジメント“KAI ZEN”コース」講義業務

アゼルバイジャンコース

期 間：令和3年2月15日～2月19日（5日間）

UAEコース

期 間：令和3年2月21日～2月25日（5日間）

実施機関：(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）

④インド自動車部品工業会

(Automotive Component Manufacturers Association of India: ACMA)

- Manufacturing process Kaizen using Standardized work（令和2年7月28日）

- Japanese production improvement case utilizing AI and IoT（令和2年8月5日）

- Production improvement by process analysis（令和2年8月17日）

⑤ JICAメキシコ帰国研修員同窓会（Asociación de Exbecarios México Japón）

- The Essence of Toyota Production System (TPS)（令和2年11月5日）

- Japanese production improvement case utilizing AI and IoT（令和2年11月19日）

2) 海外での活動

(独)国際協力機構（JICA）「パキスタン国自動車産業振興に係る情報収集・確認調査（QCBS）」（令和2年5月29日～令和3年5月31日）において、新型コロナウイルス感染情勢を考慮し、国内においてインターネットをとおしてパキスタンの現地調査を実施。

5. 受託事務局事業（6件）

（1）マネジメント事業部 マネジメント開発部

日本経営管理標準（JMS）推進機構

JMS推進機構事務局の運営、Web診断・経営革新ツールを制作・発信。

2年間に渡り行った「JMSワーキング活動」で得られた知見を元に、中小ものづくり版JMSともいべき「新JMSフレームワーク」をまとめ、これに基づいた経営者向け診断「JMS経営行動度Web診断」と経営革新推進ツール「見える化シート」を開発し、発信。

- ・理事会 （書面決議にて実施）
- ・企画委員会（2回開催）

（2）社会貢献部

1) 環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）

環境パートナーシップ・CLUBは、産業界の環境オピニオンリーダーが中心となり、循環型経済社会の構築を目指し活動（平成12年2月17日設立）

（主な活動）

- ・環境行動の社会への浸透活動
- ・環境マインドに溢れた社会風土づくり活動
- ・環境行動に関する情報発信活動
- ・環境活動に関する国際交流活動

上記、諸活動を通じて中部圏から環境対応に関する様々な情報発信を行い、世界に誇れる環境先進地域の形成を目指している。

環境パートナーシップ・CLUBでは、各分科会が観察、セミナー、勉強会、総合学習支援等を企画・運営している。中産連は総合事務局としてこれらをサポートするとともに、会計事務機能として活動を支援。

①2020年度総会

とき：令和2年7月9日(木) 15:00～16:00

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議案：2019年度事業報告、収支決算報告の承認の件、役員選任他

参加者：203社（書面審議）

②理事会

第42回理事会

とき：令和2年6月18日(木)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：2019年度事業報告、収支決算報告の承認の件、役員選任他

参加者：31名（書面審議）

第43回理事会

と き：令和3年2月18日(木) 14:00～15:00

ところ：ホテルメルパルク名古屋（リモート開催）

議 案：2020年度事業報告、収支決算報告の承認の件他

参加者：30名

③幹事会

第48回幹事会

と き：令和2年5月29日(金)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

内 容：第42回理事会提出議案の審議

参加者：28名（書面審議）

第49回幹事会

と き：令和3年1月28日(木) 13:30～14:30

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室（リモート開催）

内 容：第43回理事会提出議案の審議

参加者：56名

④E P O C 20周年記念フォーラム

と き：令和2年10月12日(月) 14:00～17:00

形 式：Y o u T u b e 配信

内 容：基調講演「S D G s 最新動向や科学技術イノベーションによる社会変革について」

国立研究開発法人 科学技術振興機構 顧問 中村 道治氏

パネルディスカッション

川崎重工業株、東芝エネルギーシステムズ株、トヨタ自動車株

参加者：375名

⑤第27回 意見交換会

と き：令和3年1月28日(木) 14:45～16:00

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室（リモート開催）

テーマ：「中部電力グループ 環境への取組み」

参加者：403名

⑥E P O C 観察

と き：令和2年11月4日(水)～5日(木)

観察先：エコシステム秋田株、(株)エコリサイクル、エコシステム小坂株、グリーンフィル小坂株、(株)津軽バイオマスエナジー、(株)津軽エネベジ、津軽バイオチップ株

内 容：「地域特有の環境資源とイノベーションによる新たな価値創造の実例施設観察」

参加者：10名

⑦分科会活動

2030年ビジョンの考え方を基に、環境経営分科会、低炭素分科会、資源循環分科会、自然共生分科会、地域共生チーム、次世代交流チーム、海外チームにより、セミナー・研究会・オンライン視察等を実施。

(環境パートナーシップ・C L U B の役員と会員数)

会長 寺師 茂樹 (トヨタ自動車株 取締役)

副会長 小池 利和 (プラザー工業株 代表取締役会長)

副会長 山中 康司 (株デンソー 取締役)

副会長 大島 卓 (日本ガイシ株 代表取締役社長)

副会長 富成 義郎 (東邦ガス株 代表取締役社長)

副会長 三澤 太輔 (中部電力株 専務執行役員)

副会長 小菅 俊一 (東海旅客鉄道株 代表取締役副社長)

総合事務局長 小坂 信之 ((一社) 中部産業連盟 専務理事)

副総合事務局長 近藤 元 ((一社) 中部産業連盟 社会貢献部部長)

ほか理事11名 監事2名 顧問10名

年間予算規模 約41,000千円、会員数261社(者) (令和3年3月末日現在)

2) SAM日本チャプター名古屋支部

テーマ	開催日	講師	参加者数
4~6月例会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し中止			
異文化に学ぶ：留学生の歴史と名古屋大学の国際化	令和2年7月21日	名古屋大学名誉教授・ 名古屋大学国際機構特任教授 石田 幸男氏	18
創業から東証一部上場までの歩みとこれから	8月18日	トビラシステムズ株 代表取締役社長 明田 篤氏	17
脳から創る安全管理	9月15日	株やさか創研 代表取締役 古橋 麻美氏	20
今、我々は何をすべきか	10月20日	前愛知県副知事、元トヨタ自動車株常務 森岡 仙太氏	25
D X社会 2025年の崖を越えて	11月17日	エスツーアイ株 代表取締役社長 村瀬 竜雄氏	20
イライラしがちな私を変える感情のコントロール術 〈アンガーマネジメント〉	12月15日	ノイエ 代表 飯島 敬子氏	23 (内Zoom7)
新しい住み方のシェアハウスと成長を支えるシェア180の理念経営	令和3年1月19日	株シェア180 藤澤 千紘氏	18 (内Zoom8)
スタートアップの現状と未来	2月17日	なごのキャンパス企画運営プロデューサー 栗生 真琴氏	22 (内Zoom10)
人生100年時代を健康に生きる -Exercise is Medicine	3月16日	名古屋大学総合保健体育科学センター 保健科学部教授 小池 晃彦氏	16 (内Zoom2)

3) 日本広報学会中部部会

中部広報塾

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により年1回の開催を自粛

4) 日本設備管理学会本部、東海支部

①学会本部

- ・令和2年度社員総会

と き：6月4日(木) 11：00～11：50

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室（リモート開催）

議 案：2019年度事業報告、収支決算報告の承認の件他

参加者：30名

- ・令和2年度春季研究発表大会

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し中止

- ・令和2年度秋季研究発表大会

と き：11月19日(木) 10：00～17：30

ところ：A O S S A福井市地域交流プラザ（リモート開催）

テーマ：「ポストコロナの設備管理」～新しい形のものづくりとコトづくり～

講 演：①「めがねのまち鯖江の産業振興について」

②「I o Tを用いた最先端漆器システムの紹介」

参加者：74名

※翌日予定していた工場見学会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し中止

②東海支部

- ・令和2年度支部総会

と き：5月15日(金) 10：30～11：30

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室（リモート開催）

議 案：2019年度東海支部事業報告、収支決算報告の承認の件他

参加者：42名

- ・令和2年度 設備保全シンポジウム

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し中止

- ・令和2年度 保全技能講座

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し中止

- ・令和2年度 学生研究発表会

と き：令和3年2月26日(金) 13：00～17：00（発表会・表彰式）

ところ：名古屋工業大学（リモート開催）

内 容：発表件数 9件（名古屋工業大学、名城大学、三重大学、愛知工業大学、四日市工業高等学校）

特別講演「『ものづくり』と『価値づくり』による付加価値の創造」

- ・令和2年度 工場見学会

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し中止

II. 業 務 報 告

1. 会 勢

令和3年3月末日現在の会員数は715社（入会2社、退会28社）

2. 会 議

(1) 総 会

令和2年度定時総会

- ・日 時：令和2年7月13日(月) 14時～14時30分
- ・会 場：名古屋東急ホテル 3階「バロックの間」
- ・出席者：487会員（書面表決権行使による出席も含む）

1) 報告事項

- ①2019年度事業報告の件
- ②2019年度公益目的支出計画実施報告の件
- ③令和2年度事業計画及び収支予算の件

2) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 2019年度計算書類（附属明細書含）承認の件
- 第2号議案 令和2・3年度理事選任の件
- 第3号議案 令和2・3年度監事選任の件
- 第4号議案 令和2・3年度評議員選任の件
- 第5号議案 令和2・3年度顧問選任の件
- 第6号議案 令和2・3年度相談役選任の件

3) 報告事項

- ①令和2・3年度審議役及び参与委嘱の件
- ②令和2・3年度会長、副会長、専務理事互選の件

(2) 理事会・審議会

第295回理事会・第25回審議会

令和2年5月29日、会長平野幸久が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案を発し、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無を確認する提案書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第37条第2項に基づく理事会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。審議役にも資料送付。

開催日時及び開催場所

決議の省略の方法により行う。

同意書提出理事数 25名 (理事現在数 25名)
確認書提出監事数 2名 (監事現在数 2名)

議 案

- 第1号議案 2019年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告の承認の件
第2号議案 定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の件
第3号議案 令和2・3年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件
第4号議案 令和2・3年度審議役選任の件
第5号議案 令和2・3年度参与選任の件
第6号議案 2019年度下期新規入会会員の承認を求める件

理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年6月10日

第296回臨時理事会

令和2年7月14日、理事伊奈功一が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案を発し、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無を確認する提案書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第37条第2項に基づく理事会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

開催日時及び開催場所

決議の省略の方法により行う。

同意書提出理事数 24名 (理事現在数 24名)
確認書提出監事数 2名 (監事現在数 2名)

議 案

- 令和2・3年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件
理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年7月22日

第297回理事会・第26回審議会

令和2年11月9日、会長伊奈功一が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案を発し、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無を確認する提案書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第37条第2項に基づく理事会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。審議役にも資料送付。

開催日時及び開催場所

決議の省略の方法により行う。

同意書提出理事数 24名 (理事現在数 24名)
確認書提出監事数 2名 (監事現在数 2名)

議 案

第1号議案 令和2年度上期新規入会会員の承認を求める件

第2号議案 就業規則、育児介護休業規程一部改正の件

理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年11月30日

第298回理事会・第27回審議会

令和3年3月19日、会長伊奈功一が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案を発し、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無を確認する提案書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第37条第2項に基づく理事会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。審議役にも資料送付。

開催日時及び開催場所

決議の省略の方法により行う。

同意書提出理事数 24名 (理事現在数 24名)

確認書提出監事数 2名 (監事現在数 2名)

議 案

第1号議案 令和3年度事業計画および収支予算案の件

第2号議案 給与規程一部改正の件

理事会の決議があったものとみなされた日 令和3年3月31日

(3) 評議員懇談会

令和3年2月開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

3. 庶 務

(1) 内閣府への申請

令和2年7月22日付、内閣府へ申請（公益目的支出計画実施報告書等の提出）、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項により公益目的支出計画実施報告書等を提出。

(2) 登記事項

令和2年8月3日付けで名古屋法務局へ理事変更を登記。

(3) 職員の状況

令和3年3月末日現在の正職員は男性77名、女性30名の合計107名である。

4. 協力活動

(1) 外郭団体・研究会等に対する協力

連盟が業務を受託、または協力している団体は下記のとおりである。

- ・経営企画士会 ((公社)全日本能率連盟登録)
- ・日本設備管理学会 本部、東海支部

- ・ S A M 日本チャプター名古屋支部
 - ・ 日本広報学会 中部部会
- (2) 関連法人
- ・ 中産連ビルディング株
 - ・ リーム中産連
- (3) 専門団体連絡協議会
- マネジメントの分野で全国的に活動を行なっている8の法人（公益社団法人、一般社団法人、一般財団法人）で組織している専門団体連絡協議会（略称・専団連）のうち、7団体までが東京に本部をおいているが、当連盟は東京以外に本部を持つ唯一の全国的マネジメント専門団体として、この協議会の中核的メンバーとなっている。

5. 役・職員の対外的協力活動

小坂 信之

J M S 推進機構専務理事

環境パートナーシップ・CLUB (E P O C) 総合事務局長

愛知環境賞選考委員会委員

資源循環型ものづくりシンポジウム実行委員会委員

あいち地域循環圈形成プラン推進会議委員

なごや環境大学実行委員会委員

小川 勝美

(公社)全日本能率連盟 理事・会長

経済産業省関係公益法人企業年金基金理事・代議員

(一社)科学技術と経済の会運営委員会委員

梶川 達也

(一社)全国エネルギー管理士連盟 監事

中部大学 非常勤講師

(一財)品質保証機構 G A P 認証委員会 委員

省エネ相談地域プラットフォーム外部専門家

柘植 吉則

梶山女子学園大学 非常勤講師

良雄 信也

専門団体連絡協議会委員

山崎 康夫

東京造形大学 非常勤講師

6. 会員支援

(総務本部 会員サービス部)

1) プログレス（中産連機関誌・月刊マネジメント専門誌）の発行（別表①参照）

新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的内容で高い評価を得ており、毎号、テーマを絞った特集方式で編集することで、会員企業の関心の高いテーマを特集として企画、また、識者によるコラムのコーナーを設置。

2) 会員懇話会（会員向け無料講演会）（別表②参照）

毎回、タイムリーで話題性の高いテーマを取り上げ実施。

3) 経営・法務相談室（無料）

経営全般に関する無料相談と企業法務に焦点を当てた経営・法務の無料相談室には、これまでそれぞれの時代を反映した相談等が寄せられており、今期も経営課題・問題解決の窓口を開設。

4) 中産連ホームページ

当連盟団体概要の紹介のほか、新着情報コーナーなどで、さまざまな情報を提供するとともに、会員企業ホームページへのリンクサービス、セミナー申込み、コンサルティングの問い合わせ等に対応。また、会員企業向けに機関誌『プログレス』バックナンバーのダウンロードサービス、新型コロナウイルス感染症対策として会員懇話会のビデオ・オン・デマンドのサービスを提供。

5) 中産連案内パンフレットの修正増刷

6) 公開研修会案内冊子（無料）の発行

- ・2020年4月～6月公開研修会のご案内
- ・2020年7月～9月公開研修会のご案内
- ・2020年10月～12月公開研修会のご案内
- ・2021年1月～3月公開研修会のご案内

7) マネジメント小冊子（会員無料）の発行

- ・『2021年度会員懇話会抄録集』、『潮流・XVIII』、『進化するB C P』

すぐに役立つ、経営小冊子を発行。

別表① 令和2年度上期プログレス主要記事

月号	表紙	潮流	特集テーマ・主な内容	懇話会・抄録	その他
4月号	「大同特殊鋼㈱知多工場で製鋼累計1,000万トンの記念式典を開催」	愛知県商工会議所連合会長 代表取締役 岩瀬 隆広氏 「モノづくりとコトづくりの融合によるバラツキムシフト」	①令和2年度中産連事業活動方針と主要事業計画 （一社）中部産業連盟 事務理事 小川 勝美 ②イノベーションとは、結局何なのだろう メタプロトコル㈱ 代表取締役 安藤 真介氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 『第73回』モーニング5,000円のツナ缶開発 常識を覆して新たな価値を生む ChiSanRen Topics 中産連・ITスキル研修のご紹介 （一社）中部産業連盟 マネジメント研修部 「クラシック音楽と出会った 高校一年生の春、何かが始まつた」 が宗次ホール 代表 宗次 徳二氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 『第73回』モーニング5,000円のツナ缶開発 常識を覆して新たな価値を生む ChiSanRen Topics 中産連のダイバーシティプログラム（ものづくり企 業の女性活躍推進）のご紹介 （一社）中部産業連盟 マネジメント開発部 「クラシック音楽と出会った 大道無門」 「すべてを離断して、ただただカレー店経営に没頭し た日々」 が宗次ホール 代表 宗次 徳二氏
5月号	名古屋鉄道㈱『「瀬戸線 清水駅～尼ヶ坂駅間の高架下商業施設「SAKUMA」Ⅱ期工事がオーブン』	佛オチャイネクサス 代表取締役社長 金光氏 「和をもって貢じと為す」	①辞めない会社のつくり方 ～離脱防止の秘策とは～ リハブライム㈱ 代表取締役 小池 修氏 ②変革・変化の不安に向き合ったために 南山大学 人文学部 心理人間学科 講師 原田 新治氏 土屋	第59回 「優れた想はなぜミ積に捨てられるのか ～イノベーションを生み出す革新的ア ゴールドラット・ジャパン CEO 岸良 格司氏	ChiSanRen Topics 中産連のダイバーシティプログラム（ものづくり企 業の女性活躍推進）のご紹介 （一社）中部産業連盟 マネジメント開発部 「クラシック音楽と出会った 大道無門」 「すべてを離断して、ただただカレー店経営に没頭し た日々」 が宗次ホール 代表 宗次 徳二氏
6月号	東邦ガス㈱『スマートタウン「みなどアクリス」が2020愛知県賞「金賞」を受賞!』	九州大学 名譽教授 松山 久義氏 「クローバル競争に勝つための発達障害者就労支 援」	①中産連VFM賞 受賞企業の取り組み ㈱エヌティック 代表取締役社長 トリー大川 英一氏 ②危機発生時ににおけるリーダーの役割 ～間われるリーダーの危機管理能力と人間力～ (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 橋本 豊	緊急特集 「新希望コロナウイルス感染症の経済への影響とその対策」 コラム「大企業診断士 和則氏 「音楽家トコトコム主宰 岩谷哲 サポート回数は日本一」 が宗次ホール 代表 宗次 徳二氏	緊急特集 「新希望コロナウイルス感染症の経済への影響とその対策」 コラム「大企業診断士 和則氏 「音楽家トコトコム主宰 岩谷哲 サポート回数は日本一」 が宗次ホール 代表 宗次 徳二氏
7月号	オーラスジー㈱『新たに展示会スタート イルカを入り入れてお客様をサポートの充実を図る』	環境省 地方環境事務所長 秀田 賀徳氏 「顧客とつくる持続可能な社会」	①「価値」を生み出す中小企業者 ～2020年版中小企業白書より～ 中小企業庁 事業費観察部 調査室 依田 直生氏 ②日本の強みを活かす日本型デジタルものづくり に向けた 東京大学 大学院工学系研究科 教授 梅田 靖氏	連載 第1回「進化し続けるBCP （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 前田 和彦 コラム「大道無門」 河合塾 世界史講師 世界史ドットコム主宰 神野 正史氏	連載 第1回「進化し続けるBCP （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 前田 和彦 コラム「大道無門」 河合塾 世界史講師 世界史ドットコム主宰 神野 正史氏
8月号	セイノーホールディングス㈱『特別積合せられる路線運送事業における改修工事で第2回物流環境大賞を受賞』	敷島製パン㈱ 代表取締役社長 盛田 潤夫氏 「コロナ禪に想う」	①100年企業に学ぶクリエイションへの対応 （一社）100年経営研究機構 代表理事 後藤 優夫氏 ②令和2年度中産連定時総会	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 『第74回』アケボノ㈱：日本の金型生産の可能性へ、 島根で果敢にチャレンジ ChiSanRen Topics 連載 第2回「感染症に備えたテレワーク体制づくり （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 前田 和彦 コラム「大道無門」 河合塾 世界史講師 世界史ドットコム主宰 神野 正史氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 『第74回』アケボノ㈱：日本の金型生産の可能性へ、 島根で果敢にチャレンジ ChiSanRen Topics 連載 第2回「感染症に備えたテレワーク体制づくり （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 前田 和彦 コラム「大道無門」 河合塾 世界史講師 世界史ドットコム主宰 神野 正史氏
9月号	日高工業㈱『「自動化推進およびEV部品の対応」が竣工』	豊田通商㈱ 取締役副社長 近藤 隆弘氏 「達成感を糧に」	①中産連新会長就任記念特別座談会『経営は変化へ の対応』（一社）中部産業連盟 会長 伊奈 力一 相談役 平野 善久 専務理事 小坂 信之 ②自律的な組織をつくるためのリーダーシップ ㈱目撃管理トレーニング 代表取締役 加藤 雅士氏	第59回 (ビデオオンデマンド) 「データサイエンス入門 ～AI・データ大学院創成学事攻 東京スカイツリータンク 工学系研究科 准教授 鳥海 不二夫氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 『第75回』㈱I-NUI：技術もない町工場が自 社製品を開発し、下請けからの販売へ 連載 第3回「復旧のための資金対策 （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 山口 郁暉 山村 充 コラム「大道無門」 河合塾 世界史講師 世界史ドットコム主宰 神野 正史氏

別表① 令和2年度下期プログレス主要記事

月号	表紙	潮流	特集テーマ・主な内容	講話会抄録	その他
10月号	「子どもたちの創造性と未来を拓くデザインデザイナー賞を受賞」	北川工業㈱ 代表取締役社長 平井佳浩氏 「セレンディピティの構えを大切に」	①新型コロナウイルス感染症に対する企業の対応と課題～中産連会員企業へのアンケート調査から～ （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 ②中企業がデジタルトランフオーメーション（DX）に取り組むべき理由～IVIがすすめるものづくり／スマートシングル～ （一社）インダストリアル・バリューチーン・イニシアチブ 代表理事 西村栄昭氏	第596回（ビデオオナンデマンド） 「激化する米中対立～日本企業はどう向き合いか」 明星大学 細川昌彦氏 経営学部 教授	ChuSanRen Topics 運営 第5回・サプライチェーンの継続に向けた調達準備（一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 前田和彦 「天気予報の可能性～天気予報の今～」 岐阜大学工学部附属氣象予報士 吉野純氏
11月号	「CAN（米国）・ノースカロライナ州で自動車用触媒の生産数量累計が1億個を突破！」	メイラ㈱ 代表取締役社長 大幡真氏 「先人の言葉に力を得て」	①経営者がオペレーションズ・マネジメントを学ぶべき理由～中小製造業の飛躍に向けて～ 神戸大学 名誉教授 松尾博文氏 ②SDGs時代に注目されるソーシャルビジネスの観点～サステナブルな成長をめざして～ 佛横田アソシエイツプロジェクト 慶應義塾大学学院 政策・メディア研究科 特任教授 横田浩一氏	第597回（ビデオオナンデマンド） 「はやぶさ2の挑戦を率いる難しさと面白さ～国際研究開発拠点（JAXA）はやぶさ2プロジェクト～」 プロジェクトマネージャ 津田雄一氏	ChuSanRen Topics 運営 第5回・企業イノフラの保全（一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 青山前田和彦 「天気予報の可能性～天気予報の今～」 岐阜大学工学部附属氣象予報士 吉野純氏
12月号	「給30年ぶりとなる国内新工場『関西』が2020年10月稼働開始」	中部日本放送㈱ 代表取締役社長 杉浦正樹氏 「未来にワクワクを」	2021年景気予測と企業動向調査 ～中産連役員アンケート集計結果より～ （一社）中部産業連盟 専務理事 小坂信之 主任コンサルタント 枝植吉則	第598回（ビデオオナンデマンド） 「志本経営～新常态時代に向けた企業変革～」 一橋大学 大学院国際経営研究科（IICS） 客員教授 名和高司氏	ChuSanRen Topics 運営 第5回・企業イノフラの保全（一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 内山幸二 「天気予報の可能性～天気予報の今～」 岐阜大学工学部附属氣象予報士 吉野純氏 中産連和2年度上記事業報告書 ChuSanRen Topics 運営 第6回・品質保証（不正）（一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 内山幸二 「天気予報の可能性～天気予報の今～」 岐阜大学工学部附属氣象予報士 吉野純氏
1月号	「浮世絵工房の美術館マスク」	中産連会長年頭のご挨拶 （一社）中部産業連盟 会長 伊奈功一 経済産業大臣年頭所感 櫻山弘志氏	①最近の金融経済情勢と今後の展望 ②2021年世界経済動向とわが国企業の経営戦略 国際大学大学院 武郎氏 教授 橋川武郎氏 経営学部研究科 教授	第599回（ビデオオナンデマンド） 「今、ヨコノ（D.Y.）に取り組むべき理由～三位一体の推進で「2025年の崖」を乗り越える～」 南山大学 理工学部 ソフトウェア工学科 教授 青山幹雄氏	ChuSanRen Topics 運営 第5回・環境汚染（一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 梶川岩崎雅也 「天気予報の可能性～天気予報の今～」 岐阜大学工学部附属氣象予報士 吉野純氏 「食べて？知つてる？もつと美味しい『名古屋めし』」 大竹敏之氏
2月号	「心をひとつに、みんなで灯す希望の『ゆめあかり』プロジェクト」を開催」	愛知県空港㈱ 代表取締役会長 「レジリエントな企業づくり」 神田廣一氏 （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 上席主任コンサルタント 畑澤馨	①中小企業を狙うサイバー攻撃とは～今、このときできること～ 神戸大学 工学研究科 教授 森井昌克氏 ②IATF 16949の最近の動向と中産連の認証取得支援	第600回（ビデオオナンデマンド） 「クローバー（バイオ）ラム抄録～深刻化する人材育成問題～」 （一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 上席主任コンサルタント 郁麗	ChuSanRen Topics 運営 第8回・新たなリスク（一社）中部産業連盟 コンサルティング事業部 主任コンサルタント 大竹敏之氏 「天気予報の可能性～天気予報の今～」 岐阜大学工学部附属氣象予報士 吉野純氏 「食べて？知つてる？もつと美味しい『名古屋めし』」 大竹敏之氏
3月号	「ダカールラリー2021サウジアラビア大会、チーム史上初めての市販車部門8連覇達成」	宝和工業㈱ 代表取締役会長 落合馨氏 「日進日新・力必達」	①中小企業の海外生産と現地従業員とのコミュニケーション ②BtoB企業にこそ必要なソーシャル・コミュニケーション ～BioS for Sコミュニケーションを目指して～ 愛知産業大学 経営学部 教授 山崎方義氏	第601回（ビデオオナンデマンド） 「不況に打ち勝つ強いビジネス～方と実践法～」 マーケティングコンサルタント 酒井光雄氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第16回》（有野田工業製作所）「経営指針」に出会い、 ChuSanRen Topics 運営 第1回・企業運営・中産連のHRDワーク推進センター（一社）中部産業連盟 HRDテック推進センター 「天気予報の可能性～天気予報の今～」 岐阜大学工学部附属氣象予報士 吉野純氏 「食べて？知つてる？もつと美味しい『名古屋めし』」 大竹敏之氏

別表② 会員懇話会

テ　一　マ	配信日	講　　師	視聴回数
データサイエンス入門 ～A I ・データ時代をどう生きるか～ ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第595回 令和2年 8月24～ 28日	東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 准教授 烏海 不二夫氏	68会員 274回
激化する米中対立に日本企業はどう向き合うか ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第596回 9月14～ 18日	中部大学 特任教授 細川 昌彦氏	53会員 201回
はやぶさ2の挑戦 ～プロジェクトを率いる難しさと面白さ～ ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第597回 10月5～ 9日	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 はやぶさ2プロジェクト プロジェクトマネージャ 津田 雄一氏	55会員 230回
志本経営 ～新常態時代に向けた企業変革～ ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第598回 11月9～ 13日	一橋大学大学院 国際企業戦略研究科（I C S） 客員教授 名和 高司氏	63会員 260回
今、中小企業がデジタルトランスフォーメーション（C X）に取り組むべき理由 ～三位一体の推進で「2025年の崖」を乗り越える～ ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第599回 12月14～ 18日	南山大学 理工学部 ソフトウェア工学科 教授 青山 幹雄氏	52会員 207回
グローバリズムの不都合な未来 ～深刻化する格差・分断の理由～ ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第600回 令和3年 1月12～ 18日	早稲田大学大学院 経営管理研究科 教授 岩村 充氏	46会員 230回
不況に打ち勝つ強いビジネス ～コロナ禍で効果を上げる対策の考え方と 実践法～ ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第601回 2月15～ 21日	マーケティングコンサルタント 酒井 光雄氏	54会員 195回
助け合いの精神が組織を強くする ～コロナ禍におけるリーダーシップ～ ※ビデオ・オン・デマンドにて実施	第602回 3月8～ 14日	マネジメントケアリスト 浅井 浩一氏	45会員 265回